

【参加アーティスト】

■ ホイップ(ホイ主) (Twitter @HOIPPU_0722)

ホイ主の日常を綴ったツイッターは、フォロワー数は18万人を超える人気。本展より新作で限定販売されるRUBIA-ARGYIとコラボレートしたハンドメイドで制作されたぬいぐるみは売り切れ必至です。また、人気彫刻家の“はしもとみお”とコラボレートした立体作品を展示予定。



■ jun.k (Twitter @akihimatandon11)

特徴はまん丸頭と極太しっぽ。特技はラッコのものまね。スコティッシュフォールドの男の子どんぐりの日常を綴るTwitterのフォロワー数は9万人を超える人気。本展では、“のんびりマイペースな日常”をテーマにした作品に加えて、人気作家アップルココとコラボしたおっぴろげ寝姿のバッグチャームなどが限定販売予定。



■ ならママ (Instagram @nala_take)(初登場)

ならママと保護猫ならちゃんのまるで人間同士が会話しているかのような動画が注目され、フォロワー数は4万人を超える人気に。本展では、そんな人気動画を再編集した作品に加えて、新作作品も公開予定。



■ 牧野直樹 (<http://foo-chan.com>)

2013年に保護した猫「ふーちゃん」の写真をツイッターに公開したところ、フォロワー数9万人超えの人気に。本展では、“今日も明日もねこ休み”と題して、いつもと変わらぬふーちゃんの日常の最新作を展示予定。また、ぬいぐるみ作家 RUBIA-ARGYI とコラボしたぬいぐるみの再販も数量限定で予定。



■ JOE (Twitter @urabanashi813)

1998年8月生まれのうらちゃんは、今年で19歳。おっとりしたうらちゃんとの、ほのぼのした毎日、生活の中で感じる小さな喜びや発見をSNSとブログに掲載中。書籍「うらばなし。～うらちゃんの365日～」(リンダパブリッシャーズ)の表紙に使用されている、苺帽子を被った作品は代名詞と言えるほどの人気に。本展では、“冬の光”と題した作品を展示予定。



■ あおいとり (<https://www.facebook.com/aoitori777>)

1972年 京都出身。著書には、写真集「猫だって鼻提灯くらいできるもん。」(青葙社)、「島ねこぽん」(青葙社)があり、猫を中心とした動物たちの人間臭くも自然体な光景にこだわり、撮影を続けている。現在は写真展を中心に作品を発表しながら、雑誌・書籍・ネット等への作品提供や寄稿など精力的に活動中。富士フィルム X フォトグラファー。昨年、活動休止を発表しており、本展が最後の展示となる。



■ [skog marknad \(http://skogmarknad.petit.cc\)](http://skogmarknad.petit.cc)

毎会期スター猫とコラボレートして描き下ろすグッズが人気。本展では、会場内に世界観を凝縮したポップアップストアを特設。新作柄のマスキングテープはもちろん、初登場となるお菓子ボックスも限定販売予定。



出展者は上記ほか、灯さかす、アップルココ、空木、ココニヤ、さがおうじ、瀬戸にゃんちさ、にゃんことみーこ、ネズミイロのネコとバニラ、野良猫散歩、福嶋吾然有、まほめ、ゆりあ、わさびちゃんち、emi、Harapicot sae.、kiyochan、Mai Yamamoto、matsumotoooooo、punkuma、Riepoynn、rojiman、RUBIA-ARGYI、sanchelove、全 30 組を予定。